

現地弁護士から最新情報を入手するチャンス！

「インドネシア 投資と知的財産」セミナー ～特許・商標・意匠について～

イスラム市場への関心が高まるなか、インドネシアは、日本の約2倍の人口(2.4億人・世界第4位)を擁する世界最大のイスラム国家として注目されています。2013年の国外からの直接投資額は過去最高を更新し、日本を含む外資系企業のインドネシア市場への参入は増加の一途をたどっています。一方、知財分野では他の新興国に比べ法整備が進んでおらず、模倣品による経済損失は延べ3,600億円に上るといわれ、知的財産権の保護は企業にとって喫緊の課題となっています。

そこで本講座では、インドネシア知財法研究の第一人者として知られ、現地で弁護士としてご活躍中のインサン・ブディ・マウラナ氏をお招きし、インドネシアにおける知財保護の最新情報を分かりやすくお話しいただきます。ご講演に加え、日本語での質疑応答も予定しておりますので、インドネシア進出を計画している企業はもちろん、今まさに知財問題に直面している企業や、今後のASEAN市場・イスラム市場の法整備にご関心のある企業など、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催概要】

- 日時：平成26年5月26日(月) 15:00～16:30
- 会場：大阪商工会議所 6階 白鳳の間・桜の間 (大阪市中央区本町橋2-8)
- 主催：大阪商工会議所、一般社団法人日本商事仲裁協会 大阪事務所
- 参加費：無料
- 定員：100名(申し込み先着順)
- 内容：「インドネシアへの投資と知的財産の最新情報 ～特許・商標・意匠を中心として～」
マウラナ・アンド・パートナーズ法律事務所 弁護士
インドネシア大学教授、インドネシア共和国弁理士、法学博士(神戸大学)
インサン・ブディ・マウラナ 氏



【ご経歴】

1986年 インドネシア大学法学部卒。92年 神戸大学大学院法学修士、98年 同大学院法学博士。06年 ジャカルタのクリスナドウィパヤナ大学教授(ビジネス法)。11年 マウラナ・アンド・パートナーズ法律事務所を設立し、現在に至る。インドネシア知的財産法の起草委員を務めるなど、インドネシアにおける知財法研究の第一人者として知られる。インドネシア大学でも教鞭をとり、インドネシア知的財産コンサルタント協会メンバー等を歴任。特許庁、同志社大学など、日本での講演実績も豊富。

- 対象：インドネシアをはじめとするASEAN・イスラム市場進出にご関心のある企業
インドネシアをはじめとするASEAN・イスラム諸国に現地法人・工場・取引先をお持ちの企業

- 申込方法：平成26年5月23日(金)までに、インターネット
(<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201404/D11140526015.html>)またはFAX(下記申込書)でお申込みください。お申込後、こちらから受講票等はお送りしませんので、当日直接会場へお越しください。満席でご参加いただけない場合のみ、ご連絡します。

■お問合せ先：大阪商工会議所 国際部 真本(まもと)、田中(TEL：06-6944-6400)

5/26 講演会「インドネシア 投資と知的財産」セミナー参加申込書 ※お申込み締切：5/23(金)

大阪商工会議所国際部 真本行 FAX：06-6944-6293
インターネットからのお申し込みはこちら

会社名				会員番号	
所在地	〒			TEL	
所属・役職		従業員数	名	FAX	
参加者名					
e-mail					

*上記の個人情報は大阪商工会議所、日本商事仲裁協会からの各種連絡・案内(Eメールによる案内含む)等に利用致しますとともに、講師にも参加者名簿を提供します。